

企画教育委員会記録

1 日 時 令和6年9月20日(金)
午前10時42分 開会
午前10時52分 閉会

2 場 所 第2委員会室

3 出席委員

委員長	白川 誉	副委員長	田窪 秀道
委員	野田 明里	委員	片平 恵美
委員	合田 晋一郎	委員	山本 健十郎
委員	藤原 雅彦	委員	伊藤 優子
委員	近藤 司		

4 欠席委員

なし

5 説明のため出席した者

副市長 原 一之

企画部

部長 加地 和弘 総括次長(総合政策課長) 松原 広

企画部文化スポーツ局

局長 守谷 典隆 スポーツ振興課長 安永 亮浩

総務部

部長 高橋 聡 総括次長(総務課長) 藤田 和久

契約課長 守長 美由紀

建設部

総括次長(都市計画課長) 町田 京三 都市計画課副課長 庄野 仁規

6 委員外議員

議員 伊藤 義男 議員 渡辺 高博

7 議会事務局職員出席者

議事課長 徳永 易丈 議事課主事 田辺 和之

8 本日の会議に付した事件

(1) 付託案件審査

議案第70号 工事請負契約について

9 会議の概要

○ 開会 午前10時42分

●白川委員長：〈開会挨拶〉

○原副市長：〈挨拶〉

○総務部関係（総務部その他関係者）

◇議案第70号 工事請負契約について

○守長契約課長：〈説明〉

○安永スポーツ振興課長：〈説明〉

〈質疑〉

●近藤委員：今回の契約議案について9月17日の常任委員会で一括して審議できなかったのか。

○守長契約課長：参考資料を見ていただくとわかる通り、失格が多数出ている。この工事については1億円以上の工事になったため、低入札価格調査制度適用の工事となった。失格の事業者は、調査基準価格をすべて下回ってしまい、調査基準の要件を満たすものがなかったため、失格となった。そして、今回落札した株式会社運動施設についても、調査基準価格を下回る低入札となったため、新居浜市低入札価格調査実施要領の第7条の規定に基づき、低入札価格調査を行う必要があった。入札候補者が確定したのが9月10日、そこから低入札価格調査の書類をそろえ、調査を行ったのが週明けとなったため、追加の審議をしていただくことになった。委員の皆様には、何度も審議してもらうこととなり、申し訳ない。

●近藤委員：多くの失格が出た原因は何なのか。また、入札業者に市内業者がいないのはどうしてなのか。

○町田建設部総括次長（都市計画課長）：失格が多かった要因としては、この工事は一般と比べて少し特殊な工事ということもあり、見積もりの価格での設計が多かったというところが、おそらく、入札する方の積算が難しかったのではと考えている。

○守長契約課長：今回の入札の条件として過去15年以内に元請けとして、国または地方公共団体が発注した公認陸上競技場の新設または改修工事の実績があること、それに加え、同要件の改修工事に従事した主任技術者を専任配置できることなどを、参加要件とした。市内に元請として、公益財団法人日本陸上競技連盟公認の陸上競技場新設または改修工事の施工実績のある業者が存在せず、東雲陸上競技場の過去何度か実施した大規模改修についても市外業者の施工であり、市内業者の選定は困難であった。

●野田委員：こちらの事業にかかる費用のうち、t o t oの割合はどの位なのか。また、全長300メートルを400メートルにという声が以前から強いと聞いたが、300メートルとして改修するのか。その場合なぜなぜ300メートルのままなのか、400メートルになることはないのか。

○安永スポーツ振興課長：t o t oの金額としては内定8,000万円となっている。また、400メートルの検討はしたが、高水敷の幅の都合上難しいため、300メートルとしている。

●田窪委員：財源について基金等で使えるものはあるのか。

○安永スポーツ振興課長：財源としては、スポーツ振興くじ助成金、体育施設環境整備事業債を充当し、残りの一部は一般財源となる予定である。

〈討論〉

●近藤委員：今回の工事について、予定価格が1億円以上となることがわかっているのであれば、もっと早く入札ができなかったのかと思うが、こういうことを考慮して、今後入札をして、工事に入れるようにすることを要望し、賛成する。

〈採決〉 全会一致 原案可決

○閉会 午前10時52分

企画教育委員会付託案件表

令和6年9月20日

○総務部関係（総務部その他関係者）

議案第70号 工事請負契約について